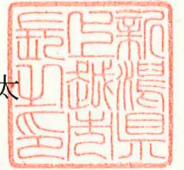


上中第 36471 号  
令和 4 年 10 月 28 日

中郷区地域協議会  
会長 竹内 靖彦 様

上越市長 中川 幹太  
(中郷区総合事務所)



消融雪施設の整備促進及び特定防衛施設周辺整備調整交付金の  
活用に関する意見書について (回答)

令和 4 年 9 月 21 日付けで提出されました意見書について、下記のとおり回答いたします。

記

中郷区地域協議会におかれましては、地域住民の声に真摯に耳を傾け、いつまでも安心して住み続けるための課題について議論を重ねられ、このたび、意見書としてまとめられましたことに敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

中郷区の皆様におかれましては、陸上自衛隊の関山演習場が 110 余年にわたり立地していることによって、日頃さらされている危険性に対する不安、騒音や振動など、日常生活に著しい影響を受けられている一方で、国の防衛政策に対しても深いご理解とご協力をいただいていると承知しております。中郷区の皆様が背負っている国家の負担に思いを寄せつつ、国との良好な関係を持続していただくため、市としても今後も引き続き、不利益の是正に鋭意取り組んでいく所存です。

加えて、ご意見にありましたとおり、中郷区の住民が冬季間の生活を安心・安全に持続するため、雪対策の強化は引き続き取り組むべき重要な課題であると認識しております。

つきましては、貴協議会の意見書を重く受け止め、中郷区の住民の大多数の要望である消融雪施設の整備箇所や財源について十分検討しながら、引き続き更新を含めた適切な維持管理を行ってまいります。

また、防衛省から市へ交付される特定防衛施設周辺整備調整交付金の使途については、国民全体の利益のために特定の地域が受けている不利益を公平の観点から是正するという主旨に則り、中郷区の住民生活の安定及び福祉向上に資する事業を最優先に充当していくとともに、将来にわたり、防衛施設の安定的な使用への理解を得るため、住民の皆様の要望を尊重した上で計画的に活用してまいります。

なお、ご要望の消融雪施設の整備は、他の国庫補助金が活用できますことから、特定防衛施設周辺整備調整交付金の対象事業の選定に当たっては、消融雪施設に限らず国及び県の財政支援が得られない他事業への充当も考慮してまいります。